



オンライン
開催

実際の事例から、パラスポーツへの関わり方や、課題解決のヒントを知る！

企業・団体向け

「TEAM BEYOND WEBセミナー」

Vol.2

TEAM



○開催目的

東京都は、パラスポーツの応援プロジェクト「TEAM BEYOND」の取組の一環として、企業・団体がパラスポーツ支援に取り組むきっかけとなるよう、また、更なる一步を踏み出す機会としてご活用いただけるよう、「TEAM BEYOND WEBセミナー」を開催します。
なお、当日のご視聴が難しい場合や、一部のプログラムしか視聴できないといった場合でも、お申し込ただけで、別途、後日閲覧可能なアーカイブ動画のURLを送付させていただきますので、是非、お申し込みください。

プログラム(予定)

※詳細は裏面をご覧ください。

14:05 企業の取組事例①

「VR動画を活用したパラスポーツ疑似体験～新たな日常に対応したパラスポーツの普及促進と障がい者理解～」(仮)

細貝 智博氏



株式会社リクルート
オリンピック・パラリンピック準備室
兼 サステナビリティ推進室

14:35 企業の取組事例②

「社内アスリートチームによる地域社会への貢献活動など」(仮)

山本 典城氏



ケイアイスター不動産株式会社
戦略開発本部 PR課
兼 ケイアイチャレンジドアスリートチーム

15:00 トークセッション

「パラリンピック競技とデフリンピック競技の垣根を越えるための活動、スタッフの地位向上について」(仮)

ケイアイスター不動産株式会社

山本 典城氏 (デフフットサル女子日本代表監督)
森 紀之氏 (車いすバスケットボール・車いすバドミントン)
岩淵 亜依氏 (デフフットサル・デフサッカー)

※内容等については、変更となる場合がございます。最新情報については、随時、以下のホームページにて更新します。

実施日時

令和3年

3月24日(水)

開催時間: 14時から15時30分まで
(13時45分からオンライン接続可能)

事前申込制
参加無料

定員(先着)
100名

■申込をいただいた方には、別途、後日閲覧可能なアーカイブ動画のURLも送付します。

参加対象

- 都内に本社、事業所等を置く企業・団体等(障害者スポーツ競技団体や自治体含む)
- パラスポーツ振興の取組に興味・関心のある方

申込・参加方法 ウェブ会議システムZoomによるオンライン配信



以下のページから事前に申込み



申込期間終了後Zoomの参加URLをメールでお知らせ



当日開始時間になったらオンラインで参加

※あらかじめZoomのダウンロードとサインインをお願いします。
※参加URLは令和3年3月24日(水)の午前中までに送付します。届かない場合は下記までお問い合わせください。

● 申込期間 ● 令和3年3月23日(火)まで

● 申込方法 ● 以下のページから、必要事項を記入の上、お申し込みください。

<https://www.para-sports.tokyo/enterprise/beyondseminar2102/>



お問い合わせ

TEAM BEYOND TOKYO パラスポーツプロジェクト事務局

MAIL:toiawase@para-sports.tokyo TEL:03-6441-4233 受付時間:10:00~17:00(土日祝日を除く)

※ただいま新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い一時的にお電話でのお問い合わせをお休みさせていただき、メールのみの対応とさせていただきます。

プログラム(予定)

※内容等については、変更となる場合がございます。最新情報については、随時、表面記載のホームページにて更新します。

14:00 主催者挨拶

14:05 企業の取組事例①(事前収録)

「VR動画を活用したパラスポーツ疑似体験 ～新たな日常に対応したパラスポーツの普及促進と障がい者理解～」(仮)



株式会社リクルート

「一人ひとりが輝く豊かな世界の実現」をビジョンとして掲げている。本ビジョンに基づいて、障がいの有無にかかわらずそれぞれが活躍できる社会の実現を目指し、「パラリング(※)」という障がい者理解を広めていく活動を推進。パラリングの活動の一環として、パラスポーツ体験会やアスリートによる講演、アスリート支援などを実施している。

新たな日常に対応したパラスポーツの普及促進および障がい者理解のきっかけ作りとして、VR動画を活用したパラスポーツの疑似体験に取り組んでおり、企業やNPO法人および自治体が主催するイベント等の場でVRコンテンツを無償提供したコラボレーションを展開している。

※パラリング:「パラダイムシフト(考え方の変化)」と「リング(つながり輪)」の造語

細貝 智博氏 オリンピック・パラリンピック準備室 兼 サステナビリティ推進室



14:35 企業の取組事例②

「社内アスリートチームによる地域社会への貢献活動など」(仮)

ケイアイスター不動産株式会社



2015年よりパラアスリートの雇用を開始し、現在8名のアスリート(車いすバスケットボールやデフフットサルなど)を社員として雇用。2019年4月より、応援したくなるアスリート像の構築、企業全体で応援する風土の醸成などを目的として、「ケイアイチャレンジドアスリートチーム」を結成し、社内・社外でのPR活動や冠大会の主催、イベントへの参加、小・中・高校での体験会の実施等、地域・教育機関と連携してパラスポーツの認知度・関心度の向上を目指して日々活動を実施。

また、パラリンピック競技とデフリンピック競技の垣根を越えるための活動として、デフスポーツの認知拡大の取組や、アスリートだけではなく、指導者やスタッフなど関わる人たちの地位向上やサポートを目指して取り組んでいる。

山本 典城氏 戦略開発本部 PR課 兼 ケイアイチャレンジドアスリートチーム



14:55 質疑応答

15:00 トークセッション(ケイアイスター不動産株式会社)

「パラリンピック競技とデフリンピック競技の垣根を越えるための活動、 スタッフの地位向上について」(仮)



山本 典城氏【デフフットサル女子日本代表監督】

【略歴】2015年W杯で史上初の予選突破を果たし、日本をアジアNo.1に押し上げ、2019年W杯では過去最高世界5位に導く。2023年W杯までの監督統投が決定し悲願の世界一を目指す。

【戦歴】2015年 デフフットサルW杯 6位 2018年 デフフットサル日中韓対抗戦 優勝
2019年 アジア太平洋選手権大会 優勝 2019年 デフフットサルW杯 5位



森 紀之氏【車いすバスケットボール・車いすバドミントン】

【略歴】アテネ・北京のパラリンピアンとして活躍し、リオ五輪等の世界大会にて解説者を務めるなど車いすバスケット界を盛り上げた立役者のひとり。現在は車いすバドミントンにも挑戦し活動の幅を広げている。

【戦歴】2002年 北九州世界選手権出場 2004年 アテネパラリンピック出場
2006年 アムステルダム世界選手権出場 2008年 北京パラリンピック出場
2014年 仁川世界選手権出場



岩淵 亜依氏【デフフットサル・デフサッカー】

【略歴】数々の国内選手権大会にて最優秀選手賞、MVP等を受賞。2019年デフフットサルW杯ではキャプテンとして過去最高位である5位という戦績に大きく貢献。2023年W杯での世界一を目指し活躍中。

【戦歴】2013年 デフリンピック出場(デフサッカー) 2015年 デフフットサルW杯 6位
2018年 デフサッカーW杯アジア予選 優勝 2019年 アジア太平洋選手権大会 優勝
2019年 デフフットサルW杯 5位

15:25 質疑応答